

令和5年度報告書

笑顔を書す山形の川

- ・ 美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン
- ・ 身近な川や水辺の健康診断



美しい山形・最上川フォーラム

はじめに

美しい山形・最上川フォーラムは、山形県の母なる川“最上川”をシンボルに掲げ、平成13年に発足しました。以来、「美しく豊かで健全な水環境を守り育てる」「川に育まれた地域文化を理解し活かす」「最上川を地域経済の活性化に活用する」ことを活動の柱、目標として、「美しい元気な山形づくり」に取り組んでいます。多くの県民のみなさん、環境団体、学校、職場、企業、関係行政機関など様々な方々にイコールパートナーとして参加いただいております。

令和5年度「報告書 笑顔を書す山形の川」では、主に「身近な川や水辺の健康診断」「美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン」について調査結果を取りまとめ、水質指標・解説及び図表を用いて報告しています。また、私達とコラボレーションしていただいている環境教育・企画・環境活動についても紹介しています。会員の皆さんと結果を共有して共通の認識を持つことを目指しています。

互いに協力し、共に学び、共に成長することで、次の世代に豊かな自然環境と文化を継承していくことができます。初心に立ち返り、新しい芽を大切にしながら、皆さんとともに美しい山形づくりを推し進めていきたいと思っております。



美しい山形・最上川フォーラム
清流・環境対策部会長 菅原 幸司



目次

- 1 … はじめに・目次
- 2 … 美しいやまがた
クリーンアップ・キャンペーン
- 6 … クリーンアップ他団体との
コラボレーション
- 7 … 身近な川や水辺の健康診断
- 31 … 河川水質マップ



美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン

「美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン」とは？

1. 目的

どこに、どんなゴミが、どれくらい落ちているのかを知ることから始め、何が原因となっているのかをみんなで考えることで、生活の中でゴミを減らす工夫をするとともに、不法投棄などをさせない社会の仕組みをつくるために実施します。

3人以上のグループなら、誰でも簡単に参加できます。

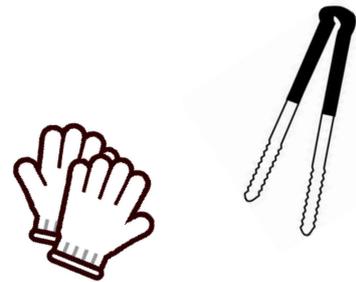
2. 内容

【期 間】 通年参加可能とし実施しています。
(期間中、好きな日時、好きな場所を選んで参加できます。)

【活 動 内 容】 散乱ゴミの回収・調査(種類や数)を行い、データカード(調査記録用紙)を作成し事務局へ報告します。調査結果をもとに報告資料を作成し、ホームページに掲載いたします。クリーンアップ全国事務局を通じて、全国レベル、国際レベルの研究データとしても活用されます。さらにホームページ上「最上川環境マップ」へデータを掲載しています。

【参 加 の 流 れ】 参加費は無料。活動経費を支援いたします。

- ①お申込み
- ②データカード、マニュアル、請求書が届く。
- ③クリーンアップ活動
- ④結果報告(データカードを提出)
- ⑤活動経費支援(保険等経費として3千円)



【準 備 す る も の】 筆記用具、ゴム手袋や軍手・ゴミバサミ、ゴミ回収用の袋、カメラ(記録用)、雨具、長靴、帽子など

3. 令和5年度実績

【実 施】 50グループ、806人
【回収したゴミの合計数】 10,813個(詳細は次ページ以降)



クリーンアップ実地箇所別データ

令和5年度 参加団体一覧

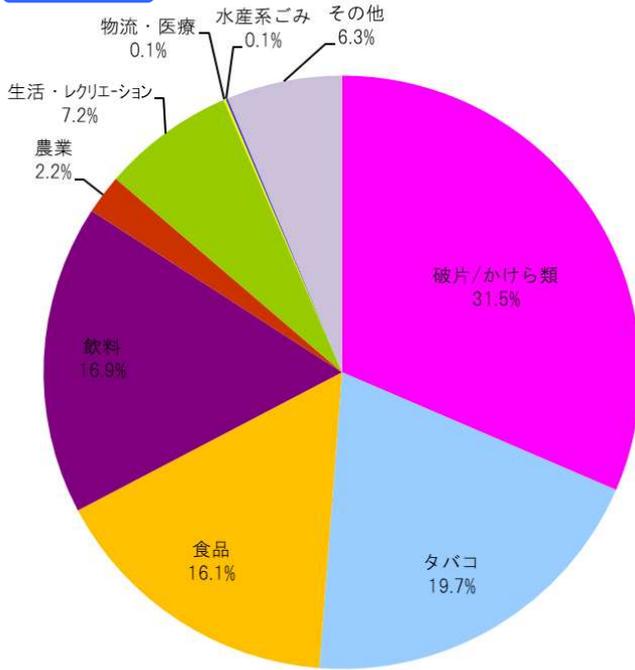
調査地域	グループ名	調査地点名
置賜	米沢松岬ライオンズクラブ	松川河川敷
	米沢松岬ライオンズクラブ	成島松ヶ根橋西広場
	清流吉野川を守る会	吉野川 北の前橋～下菰入川
	川をきれいにアザラシよぼう『お～いタマちゃんクラブ』	新田橋下流
	スポGOMin四季の郷実行委員会	蒔沢川中流部左岸
	美ロード348プロジェクト	蒔沢川中流部左岸
	美ロード348プロジェクト	蒔沢川中流部左岸
	スポGOMI蚕桑大会	蚕桑駅周辺
	スポGOMI白鷹町環境フェア大会	町役場、荒砥駅周辺
	かわせみ会	JR鉄橋～千代田橋
	米沢松川ライオンズクラブ	最上川河川敷
	米沢中央ライオンズクラブ	松川河川敷(最上川上流河川緑地公園)
	米沢ライオンズクラブ	松川河川敷(最上川上流河川緑地公園)
	米沢市立塩井小学校	塩井町一帯
	美しい山形最上川フォーラム	つぶて石
	美しい山形最上川フォーラム	白川合流点
村山	村山犬川と親しむ会ABチーム	村山犬川上流左右岸500m下流右岸300m
	安藤ハザマ協力会	馬見ヶ崎川河川敷(ジャバ付近)
	大寺ふるさと守り隊	山辺町大寺地内小鶴沢川
	ボランティアサークル絆	千歳橋～二口橋
	株式会社テラス	馬見ヶ崎川白川橋右岸
	モガミフーズ株式会社	最上川グリーンパーク
	三郷堰土地改良区	三郷堰頭首工
	山形県立左沢高等学校化学選択者	テルメ柏陵東「おしん筏下りロケ地」付近
	山形市立本沢小学校ハーモニー学年	本沢橋周辺
	竜山川をきれいにし隊	竜山川河川敷
	大江中飛翔会(S'59年卒)	最上川 テルメ柏陵下
	東海大学山形高等学校科学部	松尾川周辺
	東海大学山形高等学校科学部	鳴沢川周辺
	山形県立村山産業高等学校ボランティア委員会	村山産業高校の農場裏の河川
	山形県立霞城学園高等学校Ⅲ-2	霞城セントラル周辺、霞城公園堀付近
	NPO法人環境ネット山形	竜山川河川敷
	美しい山形最上川フォーラム	カヌーランド周辺
	美しい山形最上川フォーラム	三郷堰頭首工
	美しい山形最上川フォーラム	豊栄床固め
	美しい山形最上川フォーラム	122.184右岸砂州
最上	中の川中流愛護会	中の川橋下流300m
	中の川中流愛護会	中の川橋下流350m地内
	大蔵村高校生ボランティア「ぎやらくと」大蔵村青少年育成推進員	大蔵村清水・合海地区
	桧町アダプトの会	桧橋～ごきげん橋～あじさい橋 指首野川右岸
	美しい山形最上川フォーラム	升形川高田橋付近
庄内	心のふるさと新井田川の会	新井田川左岸新橋1～北新橋2丁目地内
	心のふるさと新井田川の会	新井田川左岸新橋1～北新橋2丁目地内
	酒田みなとライオンズクラブ	酒田市船番所酒田本港緑地公園
	鶴岡鶴陵ライオンズクラブ	内川開運橋下流左岸、右岸
	鶴岡ライオンズクラブ	上内川橋上流左岸
	東北環境開発株式会社	日向橋
	東北環境開発株式会社	八幡橋
	東北環境開発株式会社	宝水橋
東北環境開発株式会社	円能寺橋	

実施：50 グループ、806 人

(順不同・敬称略)

山形県全体の活動実績

1. 種類



2. 回収されたゴミの内訳

ゴミの種類	個数	ゴミの種類	個数	ゴミの種類	個数
▼破片/かけら類		▼飲料		▼物流・医療	
・硬いプラスチック破片	388	・飲料ペットボトル	505	・荷造り用ストラップバンド	3
・ポリ袋・シートの破片	1,080	・飲料びん	128	・プラスチック・発泡梱包材	10
・発泡スチロール破片	1,380	・飲料缶	486	・注射器	0
・ガラスやせともの破片	557	・飲料紙パック	108	小計	13
小計	3,405	カップ型飲料容器	131	▼水産系ごみ	
▼タバコ		・飲料ペットボトルのキャップ	289	・釣り糸	3
・吸殻・フィルター	2,011	・飲料びんの金属キャップ	82	・ルアー	7
・パッケージ・包装	95	・その他のプラスチックのふた・キャップ	95	・ウキ、フロート、ブイ	2
・使い捨てライター	27	・6パックホルダー	0	・カキ養殖用パイプ	0
小計	2,133	小計	1,824	・カキ養殖用まめ管	0
▼食品		▼農業		小計	12
・フォーク・ナイフ・スプーン	32	農業系ごみ(ポット・肥料袋・シート等)	233	▼その他	
・コップ・皿類(紙)	10	小計	233	・その他	677
・コップ・皿類(プラスチック)	13	▼生活・レクリエーション		小計	677
・コップ・皿類(発泡スチロール)	10	・プラスチック・洗剤ボトル(洗剤、シャンプーなど)	115		
・ストロー(マドラー含む)	23	・スプレー缶・カセットボンベ	30		
・食品のポリ袋(菓子袋など)	711	・プラスチックのふた・キャップ※飲食以外	57		
・食品のプラスチック容器(弁当、プラトレイなど)	231	・衣服類	67		
・食品の発泡スチロール容器(発泡トレイ、カップ種など)	193	・くつ・サンダル	23		
・買い物レジ袋	218	・おもちゃ	83		
・ポリ袋(レジ袋、食品用以外)	198	・電池	45		
・紙の袋	99	・ロープ・ひも	73		
小計	1,738	・その他の生活用品(筆記用具、かばん、タオル、ビデオなど)	233		
		・シート類	5		
		・花火	34		
		・ボール	13		
		・風船	0		
		小計	778		



合計

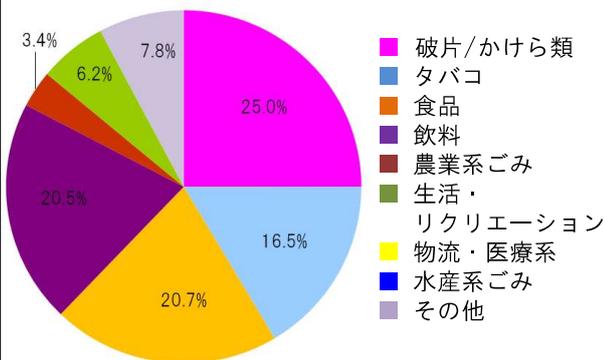
10,813個

※クリーンアップ・キャンペーンで使用したデータカードの内容を表しています。

地域別活動実績

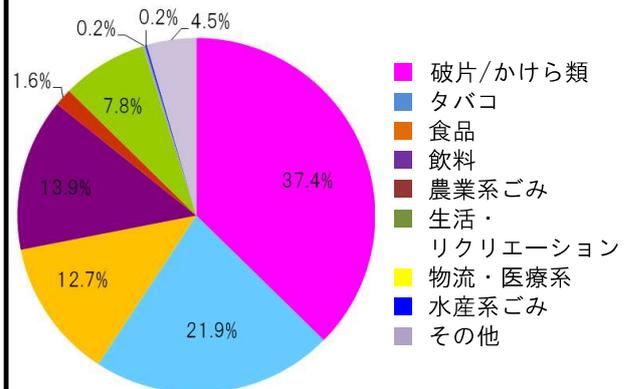
置 賜

- 参加団体……………16 団体
- 参加人数…………… 412 人
- 拾ったゴミの数 ……3,650 個
- ワースト3
 - ① 吸殻・フィルター……………531 個
 - ② ポリ袋・シートの破片……………367 個
 - ③ その他……………284 個



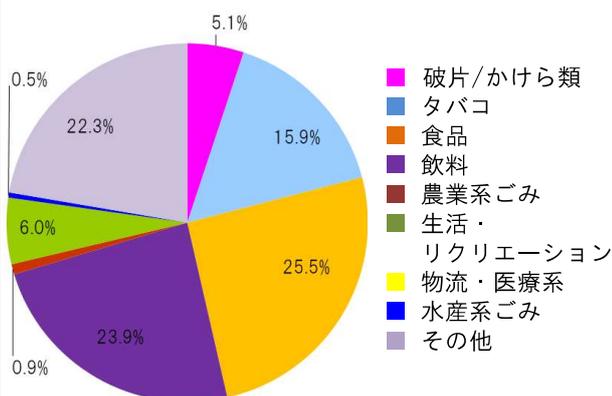
村 山

- 参加団体……………20 団体
- 参加人数…………… 265 人
- 拾ったゴミの数…………… 6,525 個
- ワースト3
 - ① 吸殻・フィルター……………1,391 個
 - ② 発砲スチロール破片……………1,191 個
 - ③ ポリ袋・シートの破片……………696 個



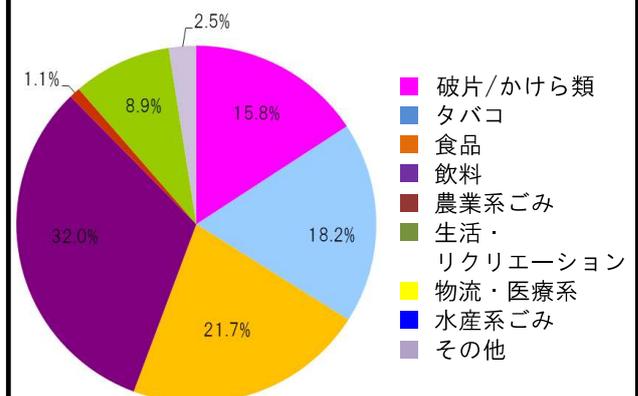
最 上

- 参加団体…………… 5 団体
- 参加人数…………… 64 人
- 拾ったゴミの数…………… 435 個
- ワースト3
 - ① その他…………… 97 個
 - ② 食品のポリ袋（菓子袋など）… 71 個
 - ③ 吸殻・フィルター…………… 56 個



庄 内

- 参加団体…………… 9 団体
- 参加人数…………… 165 人
- 拾ったゴミの数…………… 203 個
- ワースト3
 - ① 食品のポリ袋（菓子袋など）… 34 個
 - ② 吸殻・フィルター…………… 33 個
 - ③ 飲料缶…………… 29 個



※四捨五入による端数処理のため、割合の合計が100%にならないことがあります。

クリーンアップ他団体とのコラボレーション

ゴミを拾うだけでなく、その発生源に目をむけてもらうことや、クリーンアップ活動の中心となっていく人々を育てていくことを目的に、様々な企業や団体、学校等が河川や水辺で行う活動とのコラボレーションを行っています。この活動を通じて、環境保全への取り組みの輪が広がることを期待しています。

◆水土里ネット三郷堰（三郷堰土地改良区）

「ふれんどしっぷ水辺の郷サミット」

9月6日、中山町 三郷堰頭首工最上川右岸河川敷

◆安藤ハザマ協力会東北支部 山形地区安全衛生協議会

10月4日、山形市馬見ヶ崎河川敷

◆スポGOMI in 四季の郷実行委員会

6月18日、白鷹町 蒔沢川中流部左岸

◆スポGOMI 蚕桑大会

8月20日、白鷹町 蚕桑駅周辺

◆スポGOMI 白鷹町環境フェア大会

10月1日、白鷹町 役場、荒砥駅周辺



身近な川や水辺の健康診断

県内一斉水環境調査「身近な川や水辺の健康診断」とは？

1. 目的

「身近な川や水路の水質が知りたい」という県民のみなさまの声に応えるため、参加しやすく、わかりやすい水質調査を平成14年度から毎年実施してまいりました。この調査は県内一斉にみなさまの地域を流れる河川の水質やその水辺の環境を、簡単な水質調査キットを使って調べることにより、河川への関心を深め、関わりを理解し、水辺の環境保全や改善へ向けた取組みにつなげていこうとするものです。

調査結果は報告書等をホームページで公表し、流域全体での情報共有や、地域ごとの課題解決のための材料として活用されることが期待されます。

2. 内容

【一斉調査期間】 毎年6月上旬の1週間 ※授業や部活動で実施する場合は8月下旬頃まで

【調査日時・調査実施箇所】 参加グループごとに期間内で日時を決め、調査河川や調査地点を自由に選び調査します。河川のほか、用排水路や湖沼・ため池などの調査を行う場合は事前に管理者の了解を得てください。

【調査内容】 ①パックテスト（簡易水質検査器材）を使った水質検査 6項目

pH(水素イオン濃度)

COD(化学的酸素要求量)

アンモニア性窒素

亜硝酸性窒素

硝酸性窒素

リン酸性リン

- ②透視度計（1 m）による透視度測定
- ③水辺環境（ゴミや動植物などのようす）の簡単な目視調査
- ④水生生物調査（希望する団体のみ）

3. その他

【参加対象者】 大人から子どもまで、誰でも参加できます。個人はもちろん家族、学校、NPO、職場などでの申し込みも歓迎です。ただし、小さなお子さんが参加する場合は、大人による十分な監視指導体制の確保が必要です。

【参加費】 無料です。調査に必要なパックテスト器材は支給し、測定機器は貸し出しを行います。

【準備するもの】 筆記用具、参加者名簿、カメラ、ビニール袋（ゴミ袋）、紙コップ、温度計、メジャー、時計（ストップウォッチ）、空のペットボトル（1ℓ以上のもの）、雨具、長靴、帽子など。

4. 令和4年度実績

調査結果一覧は当フォーラムホームページにて公開中です。

【期間】 6月3日(土)～10月20日(金)（※新型コロナウイルス感染症の影響や天候不順などの状況に対応し、安心安全に実施していただけるよう期間を延長）

【申込】 71団体・206箇所・776名（参考R4年度84団体・256箇所・1,279名）

【実施】 70団体・186箇所・756名（参考R4年度80団体・252箇所・1,261名）

※「身近な川や水辺の健康診断」の実施は、一般社団法人全国浄化槽団体連合会の「水環境保全助成事業」の助成を受けております。

調査結果についての留意点

この調査は、パックテスト（簡易水質検査器材）と透視度計を使い、地域のみなさまから調査していただいています。結果の読み取りに個人差が生じることや、水自体も採水場所や時期、気象条件などによって変化しますので、この測定結果はあくまで水質の傾向を知る目安と考えてください。

パックテストについて

パックテストはポリエチレンのチューブでできていて、中に試薬が入っています。

【使い方】

- ①チューブ先端の栓を引き抜き、調べたい水をスポイトのように吸い込みます。
- ②時間がたつと試薬が溶けて水の色が変化します。
- ③項目ごとに決められた時間で標準色(比色カード)と比べて濃度を判定します。



【特徴】

利点

誰でも、簡単かつ安全に調査することができ、結果もその場で分かります。学校や社会教育の場でも教材として使われています。

欠点

濃度の読み取りに個人差が生じることがあります。
細かい数値が読み取れないことや誤差を生じさせる妨害物質が多いため公式の測定値としては認められていません。

※この調査では、測定の精度を高めるために、同じ地点について同じ項目を3回測定し、その平均を算出したものを結果とします。さらに、分析機関の方々にご協力いただき、パックテストと並行して公定法による測定分析結果（P29）のご提供をいただいています。

透視度測定について

透視度は水の透き通りの度合いを見るもので、透視度計は目盛りの付いた透明の管です。

【使い方】

- ①管の中に計測する水を入れます。
- ②上からのぞきながら下に付いている栓を開き少しずつ水を抜き、底にある2重十字線がはっきりと見えたときの水の高さ（cm）を測ります。
その高さが透視度になり、水が濁っているほど透視度は小さくなります。

【特徴】

利点

短時間に測定できます。

欠点

測定場所の明るさや水の色によって、読み取りに個人差が生じることがあります。



水質検査項目の説明

水素イオン濃度(pH)

- 酸性かアルカリ性かの程度を0から14までの数値で表したもので、水素イオン濃度を表す単位です。ピーエイチ(又はペーハー)と読みます。
- pH7が中性で、数値が小さいほど酸性が強く、数値が大きいほどアルカリ性が強いことを示します。
- 川のpHは、通常6~8程度です。また、一般にpH5.6以下の雨を酸性雨といいます。

化学的酸素要求量(COD: Chemical Oxygen Demand)

- 水中の有機物を薬品で分解したときに消費(要求)される酸素の量。
- この数値が大きいほど水中に有機物が多く、汚れていることを表します。
- きれいな川のCOD値は0~2mg/Lくらいです。

アンモニア性窒素(NH₄⁺-N)

- 生物の死骸やし尿が分解する過程で発生する物質。
 - 畜産排水や生活排水などが流れ込むと、水中のアンモニアが増えます。
 - アンモニアは微生物や酸素の働きで、亜硝酸から硝酸へと変化するため、検出された場合は調査地点の近くで汚染があったか、汚染して間もないことが推定できます。
 - 河川の上流水や湧水の数値の目安は0.05mg/L、雨水は0.1~0.4mg/L、河川の下流水は0.5~5mg/L、下水は5mg/L以上です。
- ※「性」は、「体」あるいは「態」と表現する場合があります。以下同じです。

亜硝酸性窒素(NO₂⁻-N)

- アンモニアが水中で変化して、亜硝酸性窒素となります。
- 亜硝酸が検出されれば、近くに汚染源があることを意味します。
- 河川の上流水の数値の目安は0.0018~0.03mg/L、河川の下流水は0.09mg/Lです。

硝酸性窒素(NO₃⁻-N)

- 不安定な亜硝酸性窒素が変化して、安定した硝酸性窒素になります。
- 閉鎖性水域(湖沼や湾など)では、濃度が高いと藻やプランクトンの異常発生の原因になります。
- 雨水の数値の目安は0.2~0.4mg/L、河川の上流水は0.2~1.0mg/L、河川の下流水は2.0~6.0mg/Lです。

リン酸性リン(PO₄³⁻-P)

- 生物の体が分解されるときに出るほか、生活排水や化学肥料などが流れ込むことでも増えます。
- 雨水や河川の上流水の数値の目安は0.05mg/L以下、河川の下流水は0.1~1.0mg/Lです。

(参考:だれでもできるパックテストで環境しらべ(合同出版))

調査データの評価基準

この報告書では、調査結果を総合的にわかり易く表すために、清流指標「水辺診断書」による評価を行っています。評価方法は、以下の5項目についてそれぞれの項目が20点満点、合計100点満点とし、5角形のレーダーチャートで表します。

1 きれいさ～有機汚濁からみた指標（COD）

- * CODのパッケージにより得られた測定値を用いて、右表のとおり得点化。
- * パッケージの結果が低い方がきれいな水で、得点が高くなります。

得点	パッケージ濃度(mg/L)
20	$COD \leq 2$
15	$2 < COD \leq 4$
10	$4 < COD \leq 6$
5	$6 < COD \leq 8$
0	$8 < COD$

2 きれいさ～藻類繁殖に関する栄養塩類からみた指標（窒素、リン）

- * 窒素とリンは、それぞれ10点満点として合計20点満点とします。

◆ 窒素は、硝酸性窒素、亜硝酸性窒素及びアンモニア性窒素の合計値について、下表のとおり得点化。

得点	パッケージ濃度合計値(mg/L)
10	$N < 0.4$
8	$0.4 \leq N < 1$
6	$1 \leq N < 2$
4	$2 \leq N < 5$
2	$5 \leq N < 10$
0	$10 \leq N$

◆ リンは河川における実際の濃度を考慮し、リン酸性リンのパッケージの濃度区分に応じて、下表のとおり得点化。

得点	パッケージ濃度(mg/L)
10	$P < 0.02$
8	$0.02 \leq P < 0.05$
6	$0.05 \leq P < 0.1$
4	$0.1 \leq P < 0.2$
2	$0.2 \leq P < 0.5$
0	$0.5 \leq P$

3 透明さ（透視度）

- * 濁り成分によって左右される透明さを透視度の測定値を用いて、右表のとおり得点化。
- * 透視度の結果が高いほど澄んだ水であり、得点が高くなります。

得点	透視度
20	$100 \leq \text{透視度}$
15	$60 \leq \text{透視度} < 100$
10	$30 \leq \text{透視度} < 60$
5	$10 \leq \text{透視度} < 30$
0	$\text{透視度} < 10$

4 水の様子

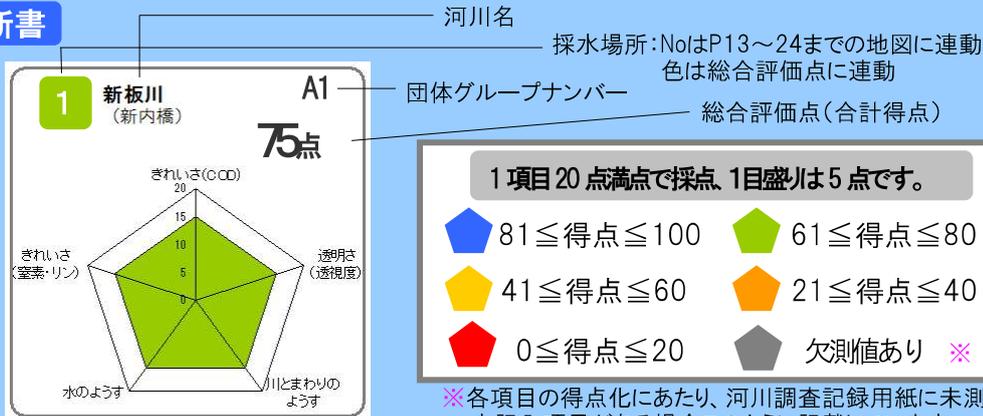
- * 水のおい、油膜、泡立ち、浮遊ごみの4項目は各5点満点で、その合計値(20点満点)を水のおいとする得点とします。

5 川とまわりの様子

- * 川の流れる様子、水辺の散乱ゴミ、川の中の生きもののすみ場、水辺の生きもののすみ場の4項目は各5点満点で、その合計値(20点満点)を川とまわりのよさとする得点とします。

水辺診断書

(凡例)



◆ 「水辺診断書」は、公益社団法人山形県水質保全協会の協力を得て作成しています。◆

調査実施グループ一覧

参加団体 所在地域	団体 No	調査者(グループ)名	調査箇所 市町村名	河川名	調査地点名	地点数
置 賜	A1	株式会社置環 置賜事業所	最上川	高島町	糠野目橋/夏目橋	5
			最上川	川西町	下田橋	
			鬼面川	高島町	吉島橋	
	A2	荒砥高等学校	貝生川	白鷹町	めぐりや橋下(※3班が同一地点を調査)	3
	A3	水辺のわらしこ子広場	置賜白川	長井市	白川橋上流10m右岸/白川橋下流右岸	3
			最上川(松川)	長井市	白川松川合流付近左岸	
	A4	白鷹町美しい郷づくり推進会議	萩野川	白鷹町	山道バス停東側/稔橋下流150m	8
			荒砥川	白鷹町	称名寺橋上流	
			蒔沢川	白鷹町	蒔沢橋上流	
			貝生川	白鷹町	廻り屋橋下流20m	
			実測川	白鷹町	高橋下	
			八幡川	白鷹町	八幡澤橋上流	
	A5	米沢市立松川小学校	最上川(松川)	米沢市	新大橋(※10班が同一地点を調査)	10
	A6	長井市立豊田小学校 4年	置賜白川	長井市	白川橋西側	1
A7	ケミコン山形株式会社 長井工場	置賜野川	長井市	清水町パークゴルフ場西側(谷地橋上流840m) /谷地橋/野川橋	3	
A8	川西町立大塚小学校 4年生	元宿川	川西町	元宿橋(※4班が同一地点を調査)	4	
A9	和田懇話会	稲子川	高島町	金澤橋	1	
A10	米沢市立第四中学校	鬼面川	米沢市	河川緑地そば	3	
		羽黒川	米沢市	万世橋		
		最上川	米沢市	住之江橋付近		
A11	米沢興譲館高等学校 コアスーパーサイエンスクラブ	最上川	米沢市	赤崩 直江石堤公園/芳泉町 新大橋付近	3	
		堀立川	米沢市	笹野 原口橋周辺		
A12	放課後子ども伊佐沢教室実行委員会	逆川	長井市	桜橋の下	1	
A13	高島町環境アドバイザー	稲子川	高島町	セゾンファクトリー付近	3	
		砂川	高島町	糠野目橋 橋下		
		最上川	高島町	糠野目橋 橋下		
A14	山形県立置賜農業高等学校	犬川	川西町	蓬田橋の下	1	
村 山	B1	日本大学山形高等学校 生物部	滑川	山形市	最下流の橋下流すぐの左岸	2
			ウグイの池	山形市	釈迦堂河川公園 最上流の人工池	
	B2	大寺ふるさと守り隊	小鶴沢川	山辺町	北垣 八幡橋/橋本	2
	B3	放送大学山形同窓会	最上川	河北町	河北橋下流約150m(※同一地点を2回調査)	2
	B4	東町ゆうゆう会	須川	上山市	仙石橋下流200m右岸	1
	B5	株式会社テラス	竜山川	山形市	元木橋	1
	B6	日本環境科学株式会社	須川	山形市	門伝大橋下	1
	B7	株式会社山形環境エンジニアリング	倉津川	天童市	窪野目地区内の橋	2
			寒河江川	河北町	溝延橋	
	B8	寒河江市立三泉小学校 4年生	寒河江川	寒河江市	寒河江橋下(※3班が同一地点を調査)	3
	B9	山形県環境科学研究センター	大沢川	村山市	道田橋/江迎橋	3
			農業用水路	村山市	江迎橋から100m上流	
	B10	公益社団法人山形県水質保全協会	村山野川	東根市	野田橋下200m	3
			白水川	東根市	蟹沢橋下200m/松沢橋下50m	
	B11	長瀬・二の堀を愛する会	長瀬二の堀	東根市	長瀬 学校堀/中橋堀/下堀/西堀/お蔵前堀 /弘法の井戸(近隣民間井戸)	6
	B12	一般財団法人山形県理化学分析センター	馬見ヶ崎川	山形市	松留砂防堰堤下/万歳橋/諏訪橋	3
	B13	NPO法人環境ネットやまがた	竜山川	山形市	冠橋付近	1
	B14	山形県立霞城学園高等学校 生物班	霞城公園堀	山形市	山形城二の丸南追手門東側 (※同一地点を2回調査)	2
	B15	村山市立富並小学校	富並川	村山市	里橋下流	1
	B16	山形西高OCL D-05	馬見ヶ崎川	山形市	馬見ヶ崎橋下	1
	B17	山形大学SCITAセンター	宮町堰	山形市	宮町取水口横	2
			御殿堰	山形市	小白川2丁目バス停横	
B18	山形県立産業技術短期大学校 土木エンジニアリング科	立谷川	天童市	天山橋の下(※3班が同一地点を調査)	3	
B19	村山犬川探検隊	村山犬川	山形市	吉原橋150m上流(吉原西公園北側)	2	
		恥川	山形市	千歳橋350m上流(平清水ブートキャンプ付近)		
B20	ぶらいべえとくらぶ	牛房野川	尾花沢市	ぼたるの里(旧牛房野小)前	1	
B21	山形県立左沢高校 化学選択者	月布川	大江町	大江町ふれあい会館南 最上川合点	2	
		最上川	大江町	テルメ伯陵東「おしん」筏下りロケ地		
B22	城戸口	藤沢川	山形市	藤沢川橋上流約200m/東古館橋	2	

参加団体 所在地域	団体 No	調査者(グループ)名	調査箇所 市町村名	河川名	調査地点名	地点数
村 山	B23	山形市立本沢小学校 ハーモニー学年	本沢川	山形市	本沢橋付近(※4班が同一地点を調査)	7
			本沢川	上山市	六角橋	
			本沢川(本沢ダム)	上山市	本沢ダム	
			本沢川(一ノ関堰)	山形市	一ノ関堰	
	B24	山形大学生物学研究会	笹堰	山形市	山形大学小白川キャンパス前 /松原浄水場付近	2
	B25	さくら会	石子沢川	中山町	石合橋/左沢線100m上流	2
	B26	佐藤	千座川	村山市	向田橋100m下流	4
			最上川	村山市	竜神の吊橋	
			村山高瀬川	山形市	十文字橋30m下流/つたの木児童遊園脇	
	B27	津山の自然を守る会	倉津川	天童市	関の上橋/湯の上橋/古貫津橋	4
			正法寺川	天童市	十二の木橋	
	B28	長谷川	滑川	山形市	東沢ゲンジボタル保養地付近	2
			馬見ヶ崎川	山形市	小白川町五丁目 かじか公園北側	
	B29	沼川水環境改善連絡協議会	沼川	寒河江市	新橋下流20m地点/沼川1号橋下流20m地点	2
B30	山形県立上山明新館高等学校 科学部	前川	上山市	荒町川の合流点の上流	4	
		荒町川	上山市	八幡橋付近		
		須川	上山市	仙石橋下流		
		湯尻川	上山市	鉄道の直下		
B31	西川町立西川小学校 6年生	寒河江川	西川町	西川小学校裏	1	
B32	東海大学山形高等学校 科学部	松尾川	山形市	半郷橋より上流150m	2	
		鳴沢川	山形市	成沢橋		
B33	山形市立千歳小学校	馬見ヶ崎川	山形市	農道橋(※6班が同一箇所を調査)	6	
B34	天童市立長岡小学校	立谷川	天童市	天山橋の下	1	
最 上	C1	中の川中流愛護会	中の川	新庄市	中の川橋下流200m	1
	C2	桧町アダプトの会	指首野川	新庄市	桧橋下流500m地点	1
	C3	神室工業株式会社	真室川	真室川町	高沢橋上流右岸50m付近	2
			金山川	真室川町	安久土橋上流右岸100m付近	
	C4	角沢を愛する会	新田川	新庄市	新田川橋上流/新田川橋下流	2
	C5	千門町蛸の会	指首野川	新庄市	城西町 新庄小西側/指首野川橋下流50m	2
	C6	最上町立大堀小学校	最上白川	最上町	白川橋下	1
	C7	山形航空電子株式会社 社会貢献推進チーム	泉田川	新庄市	泉田河川広場(新庄市泉田373)	1
	C8	最上地域部会	升形川	新庄市	乱場堂橋/下田橋上流50m/高田橋下流50m /升形橋上流50m	4
C9	山形県立新庄神室産業高等学校	新田川	新庄市	角沢橋付近	1	
庄 内	D1	岡部	黒瀬川	鶴岡市	羽黒町 榎東橋	1
	D2	公益大	新内川	鶴岡市	三太郎橋麓	2
			赤川	鶴岡市	羽黒橋下流550m	
	D3	株式会社庄内測量設計舎	宇津野沢川	庄内町	京田川合流部から上流80m右岸	2
			立谷沢川	庄内町	JR陸羽西線立谷沢川鉄橋150m上流左岸	
	D4	心のふるさと新井田川の会	新井田川	酒田市	舟上橋/富士見橋/浜田橋	3
	D5	酒田市立平田小学校	新井田川	酒田市	平田橋付近(※5班が同一地点を調査)	5
	D6	株式会社理研分析センター	赤川	鶴岡市	本郷橋/羽黒橋	3
			赤川	酒田市	新川橋	
	D7	株式会社東北サイエンス	最上川	庄内町	庄内橋	2
			最上川	酒田市	出羽大橋	
	D8	東北環境開発株式会社	日向川	酒田市	日向橋	4
			荒瀬川	酒田市	八幡橋	
相沢川			酒田市	宝水橋		
中野俣川			酒田市	円能寺橋		
D9	つるおか森の時間	赤川	酒田市	河口(※3班が同一地点を調査)	9	
		赤川	鶴岡市	赤川頭首工(※3班が同一地点を調査)		
		早田川	鶴岡市	山形大学附属演習林管理棟前 (※3班が同一地点を調査)		
D10	山形県立酒田光陵高等学校 環境技術部	豊川	酒田市	豊田橋下流1m	2	
		京田川	酒田市	出羽大橋上流1m		
D11	鶴岡ライオンズクラブ	内川	鶴岡市	上内川橋	1	
D12	鶴岡鶴陵ライオンズクラブ	内川	鶴岡市	泉町 開運橋	1	
D13	鶴岡工業高等専門学校	内川	鶴岡市	天池橋/鶴園橋/大泉橋(橋付近の船着き場) /三太郎橋	4	

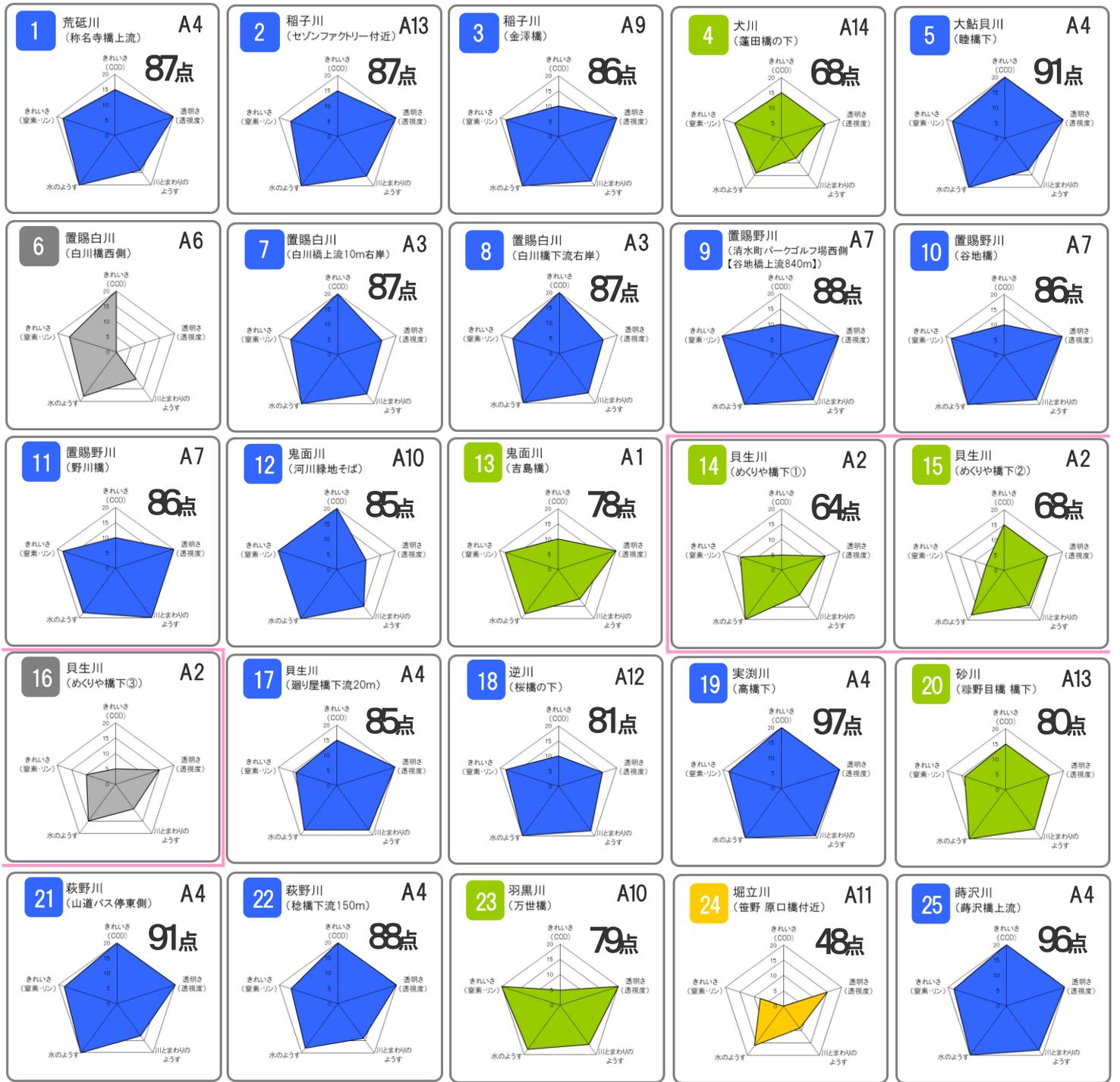
合計 70 団体・186 箇所・756 名

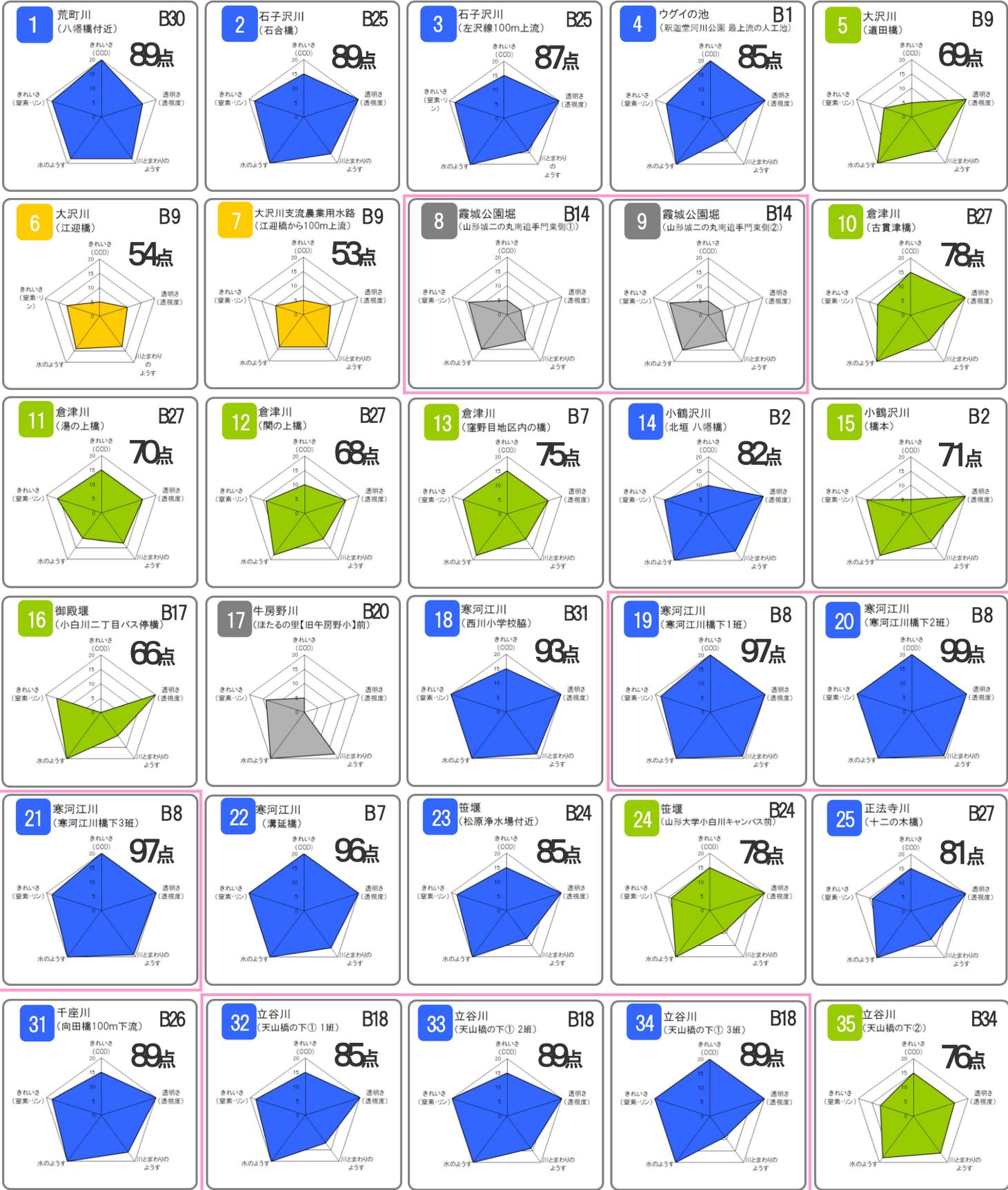
※グループ名および調査地点名は、提出いただいた河川調査記録用紙に記載されたものを基に掲載しています。

※河川名は添付された地図と地点より調べた上で、河川調査記録用紙に記載していただいたものから訂正している場合もあります。

※個人参加者の方は名字のみを掲載させていただきます。

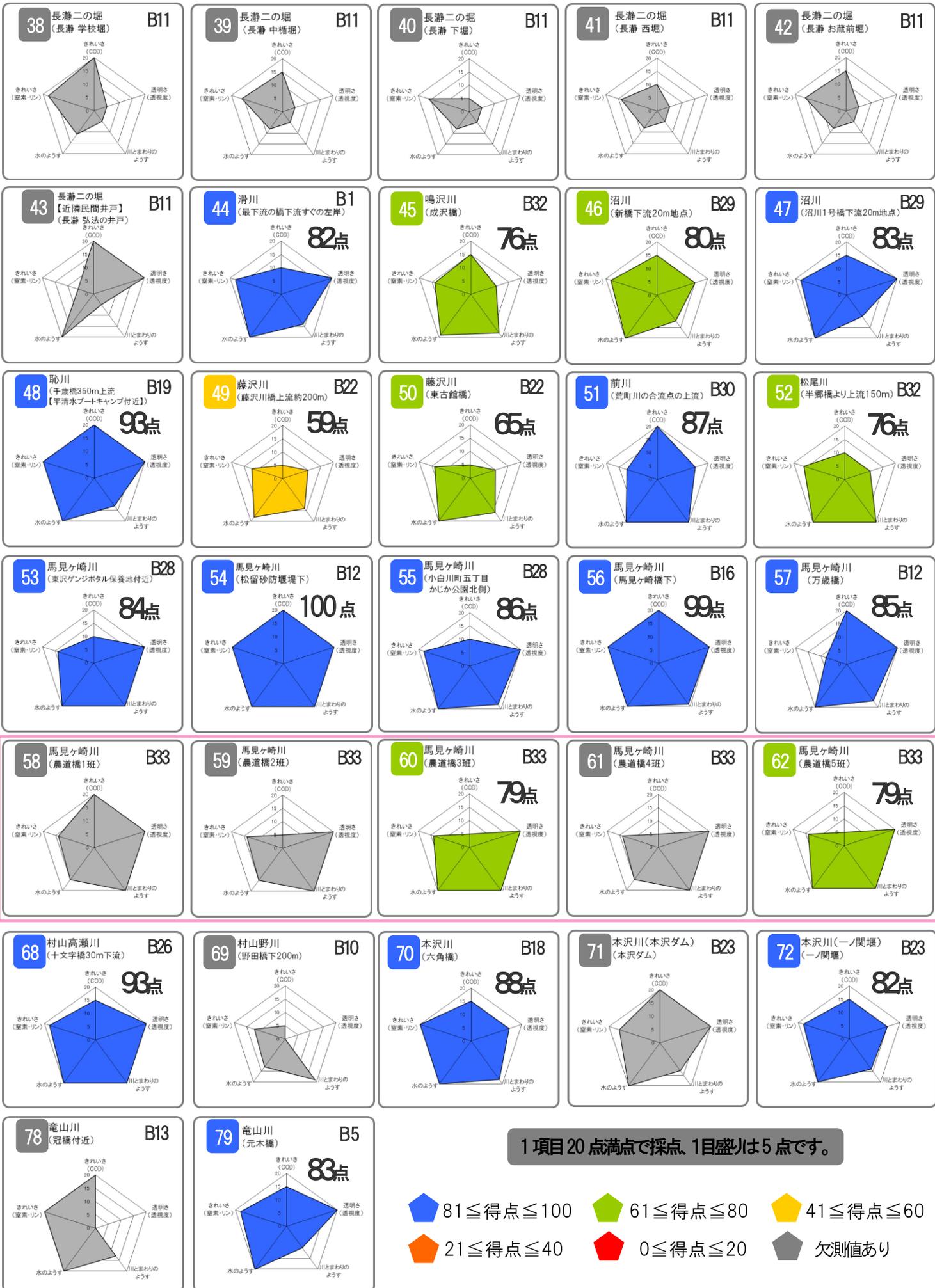
(順不同・敬称略)





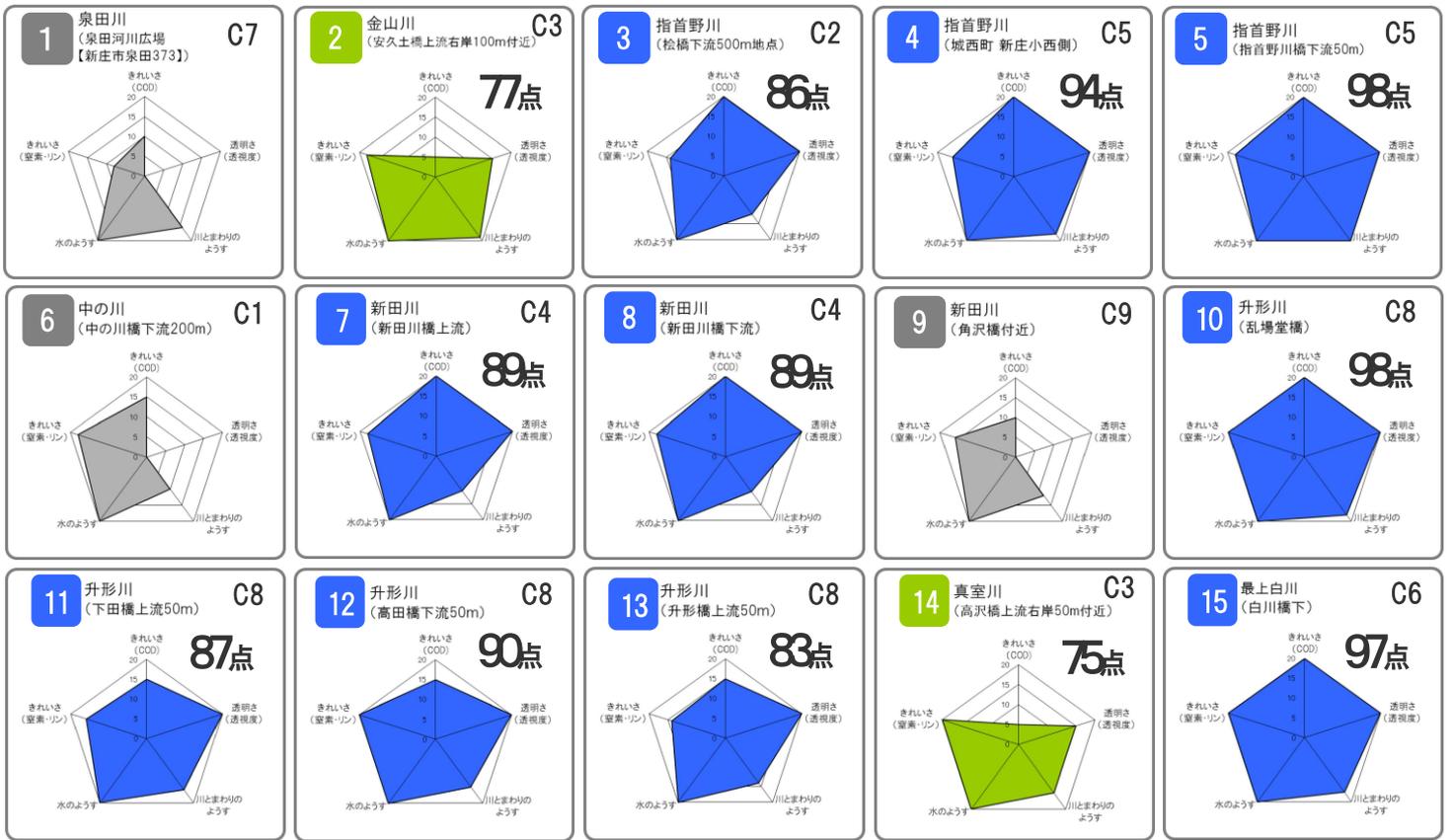
1項目20点満点で採点、1目盛りは5点です。

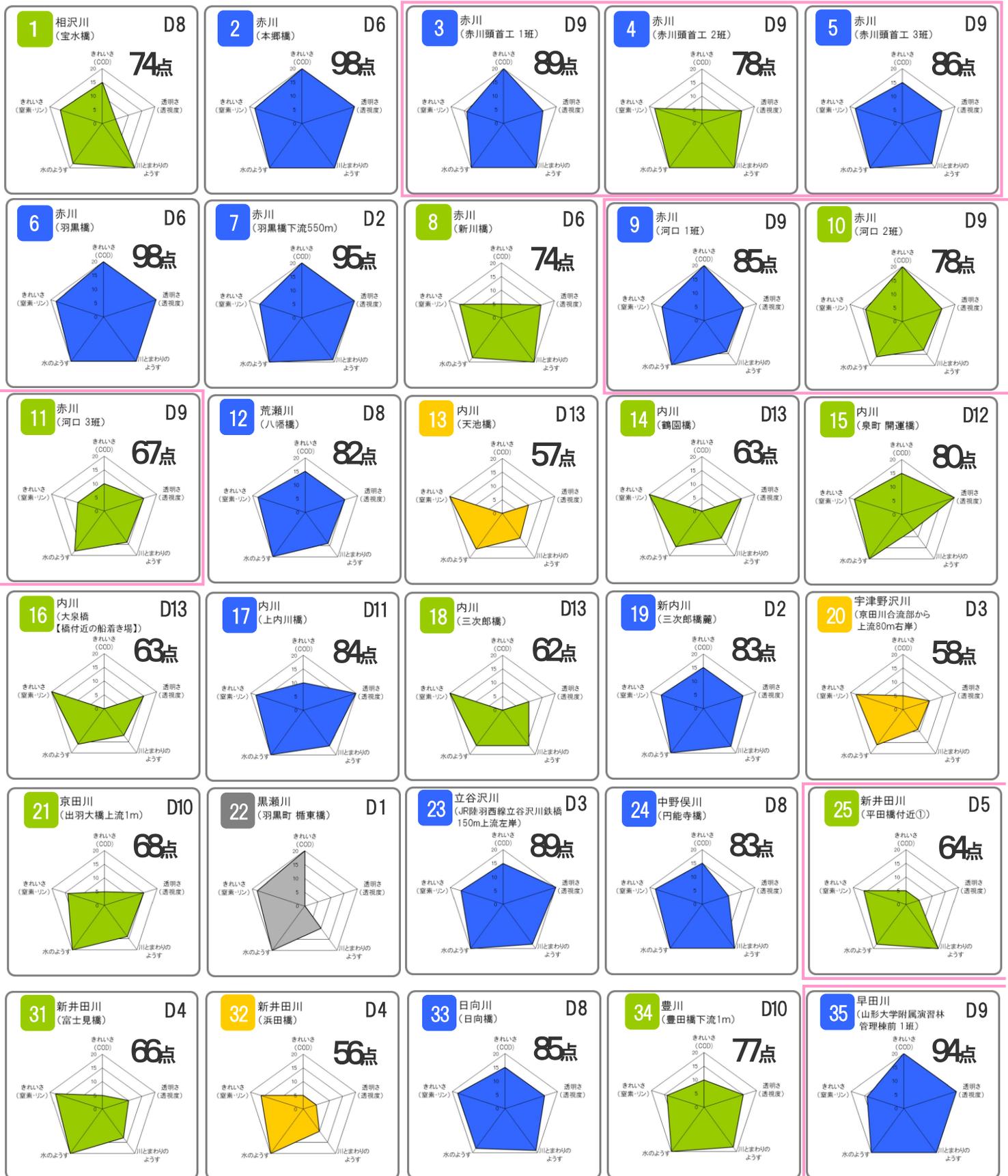




1項目20点満点で採点、1目盛りは5点です。

- ◆ 81 ≤ 得点 ≤ 100
- ◆ 61 ≤ 得点 ≤ 80
- ◆ 41 ≤ 得点 ≤ 60
- ◆ 21 ≤ 得点 ≤ 40
- ◆ 0 ≤ 得点 ≤ 20
- ◆ 欠測値あり





最上川

山形全域縦断 24 地点(置賜地域 18 地点・村山地域 4 地点・庄内地域 2 地点)を表示しています。



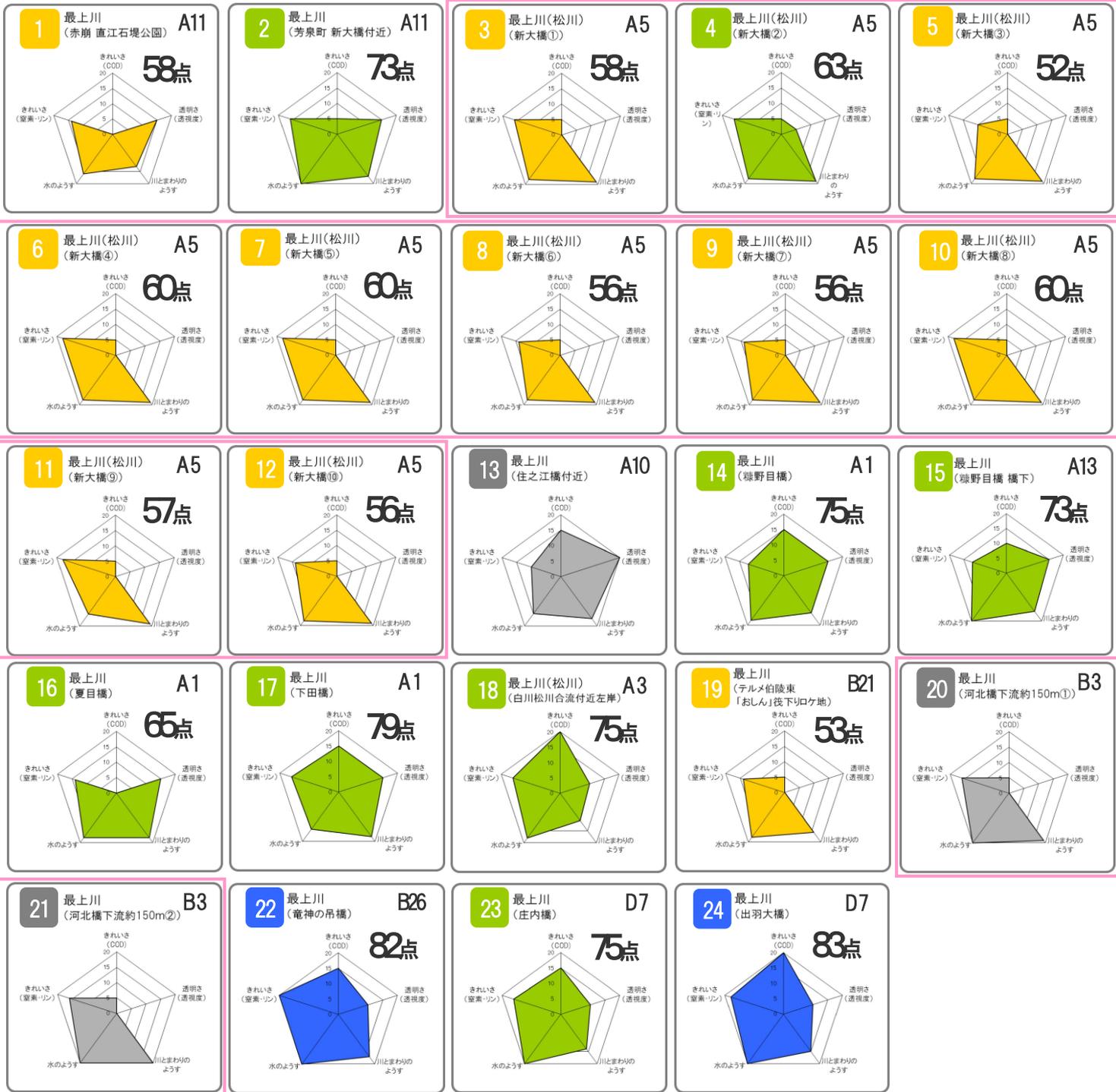
※縮尺の大きな地図で表示しているため、実際の調査地点からずれている場合があります。

～最上川は、山形県中央部を北に流れる一級河川です。
全長は 229 キロメートルで、川幅は河口で約 380 メートル、流域面積は、7,040 平方キロメートルです。西吾妻山で生まれた小さな最上川は、400 あまりの小さな川が集まって大きな流れとなり、日本海に注ぎます。

参考:わたしたちの最上川(国土交通省・山形県/監修・発行)

1 項目 20 点満点で採点、1 目盛りは 5 点です。

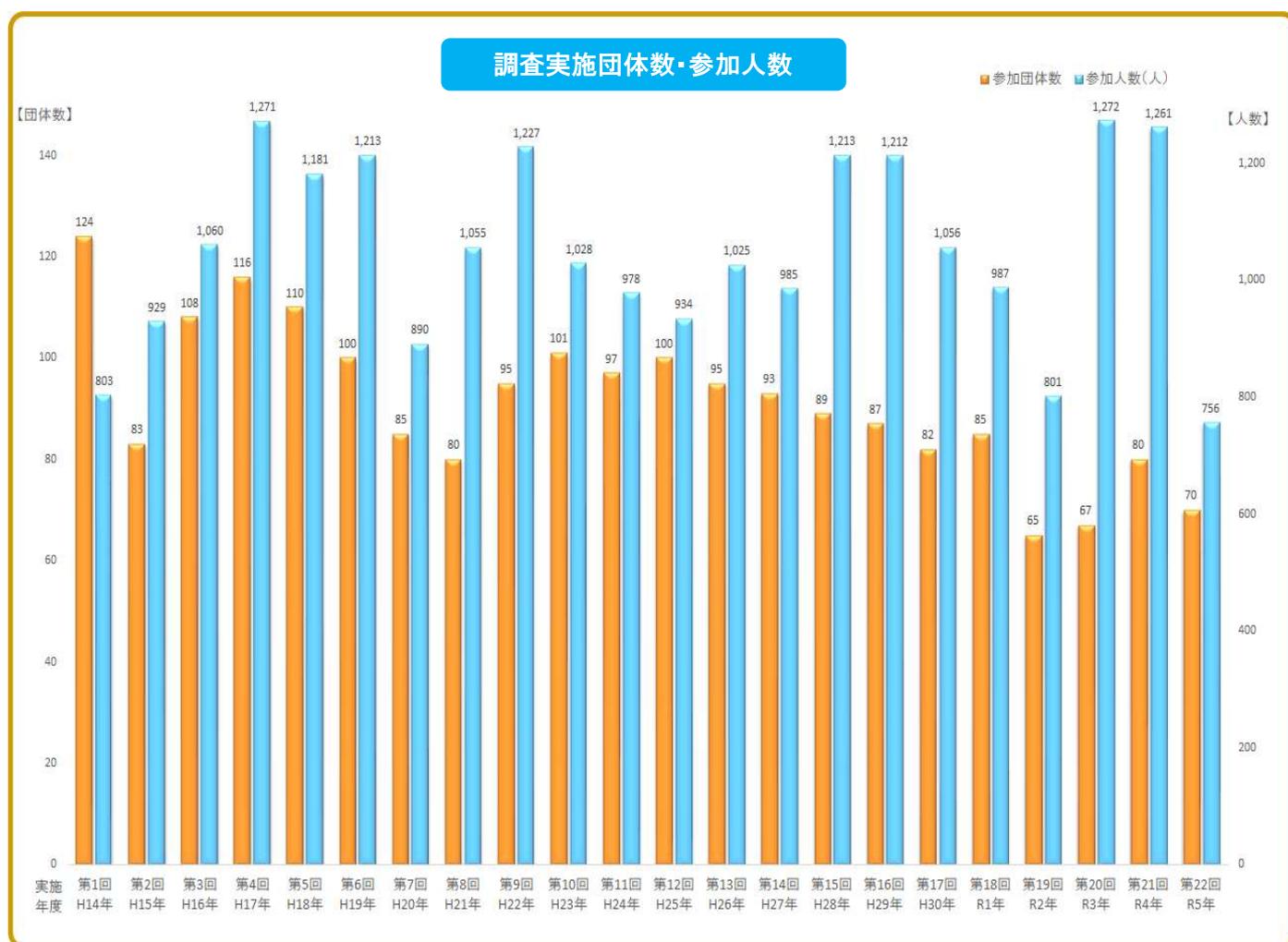
- | | | |
|---|--|--|
|  81 ≤ 得点 ≤ 100 |  61 ≤ 得点 ≤ 80 |  41 ≤ 得点 ≤ 60 |
|  21 ≤ 得点 ≤ 40 |  0 ≤ 得点 ≤ 20 |  欠測値あり |



身近な川や水辺の健康診断の歩みと水環境の変化

身近な川や水辺の健康診断は平成 14 年に企画されて、多くの方にご参加いただいて現在に至っております。自分の周囲の環境を見たときに、川や池や堰の水がどれくらいきれいかわかっているかを知りたい。また、記録を残すためには数値化することが重要との機運が高まり、この活動がスタートいたしました。パックテストを用いることによっていろいろな水質項目の数値が解りますが、その総合的な評価方法を専門家の方々と協議したことがつい先日のように思い浮かびます。各水質のデータを羅列するだけではなく総合的に視覚・感覚で感じられる評価方法を模索して現在のレーダーチャートができました。これには水質のデータだけではなく水を取り巻く環境と生物との関わりも感覚的に他の場所と比較しても見ることが出来ます。

歴年のデータの変化をグラフにしてみましょう。

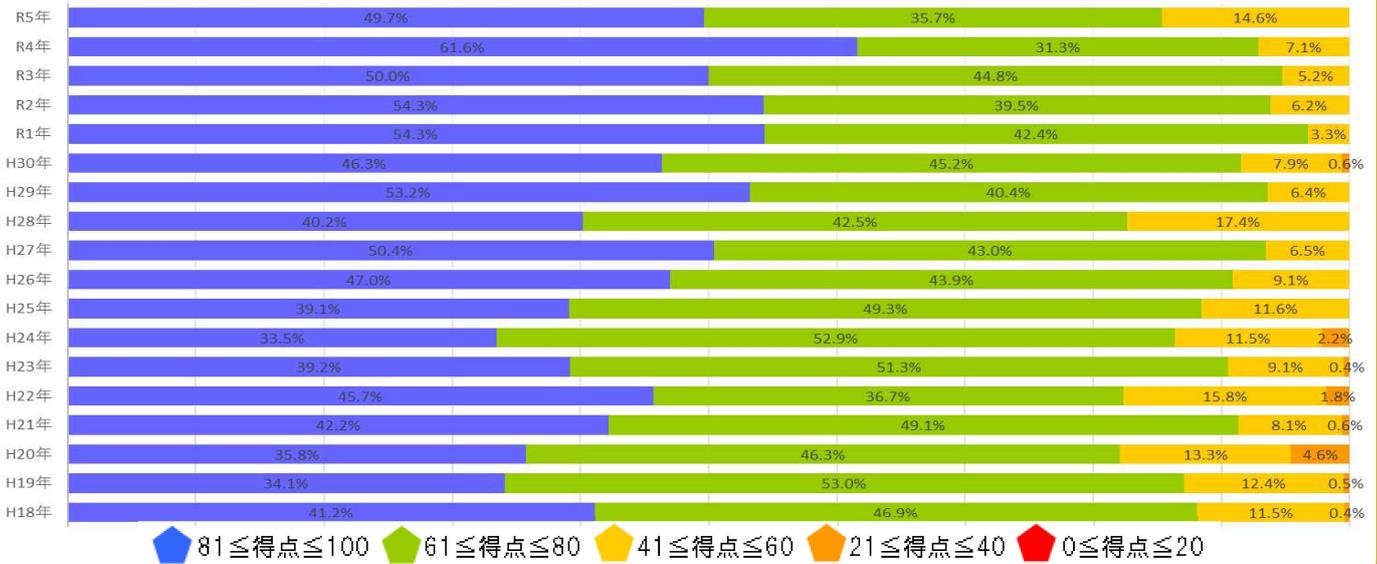


22 年間に延べ 23,137 人という人々から協力をいただき実施してまいりました。

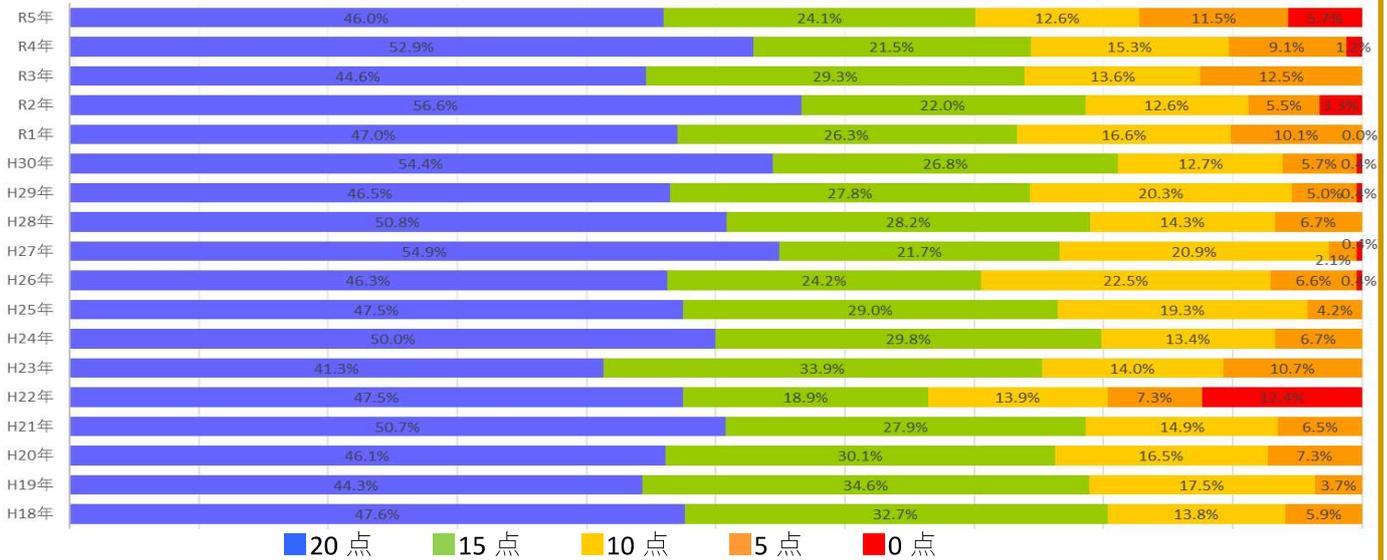
初期の頃にはパックテストの保存状態が不十分で COD が正しい値を示さなかったりしたこともありましたが、多くの人々から参加いただいて事故もなく 22 年間続けてまいりました。

P26 から P27、28 には「水辺診断書で見た河川水質」と各項目のグラフについて、水辺診断書として評点が始まった平成 18 年度から令和 5 年まで得点ごとの占める割合をパーセントで表しています。欠測値があり評点できない地点は除いています。

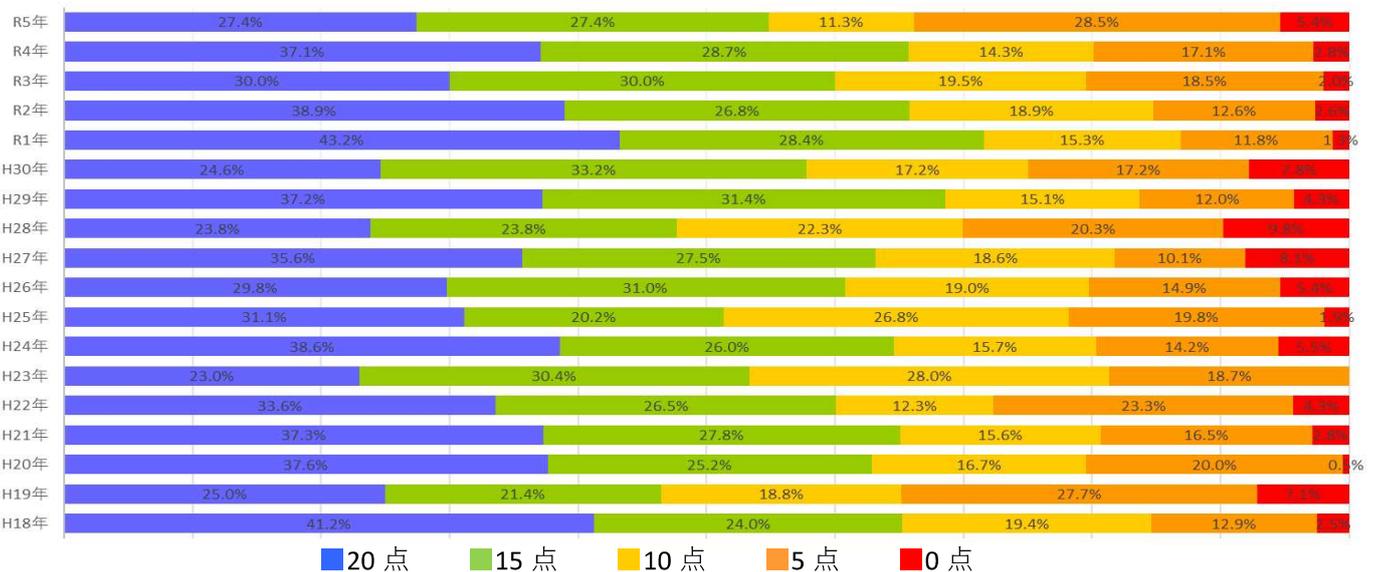
水辺診断書で見た河川水質



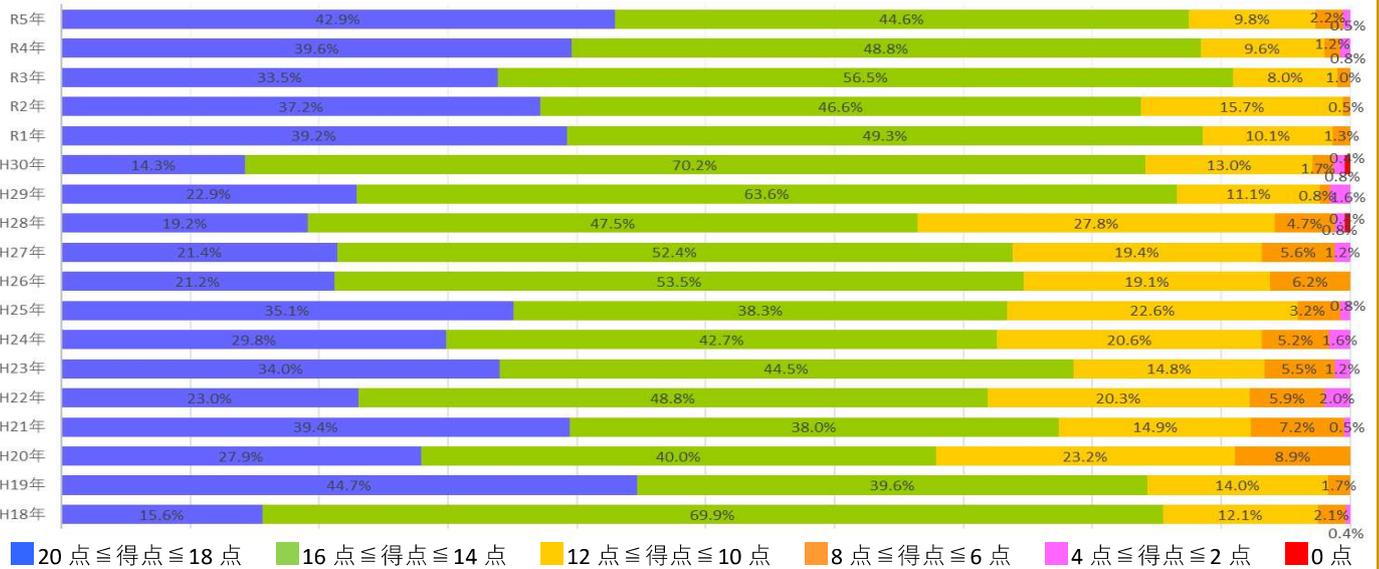
透視度計で見た河川水質



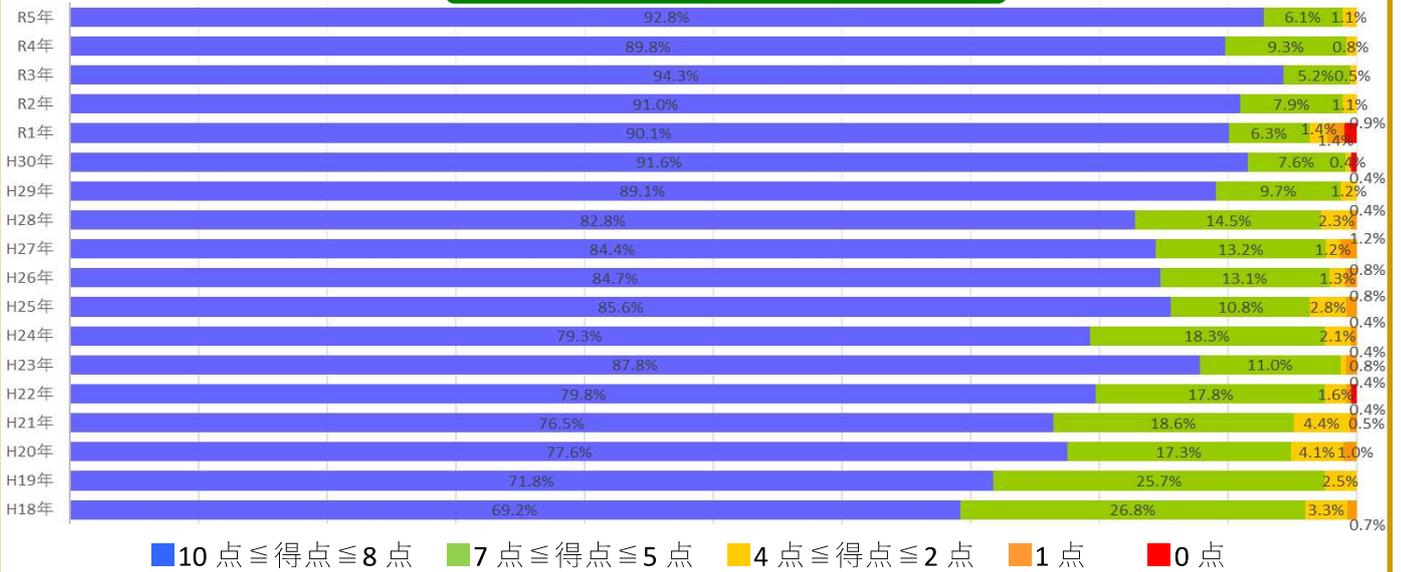
CODで見た河川水質



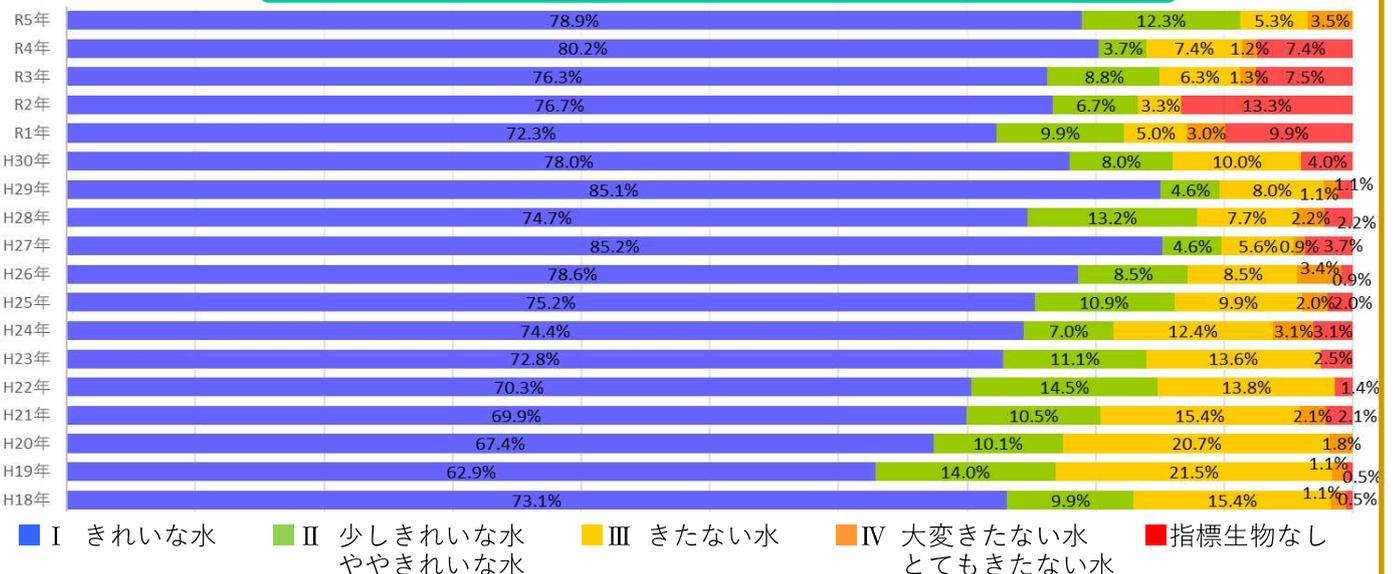
窒素・リンで見た河川水質



浮遊ゴミ・水辺の散乱ゴミで見た河川水質



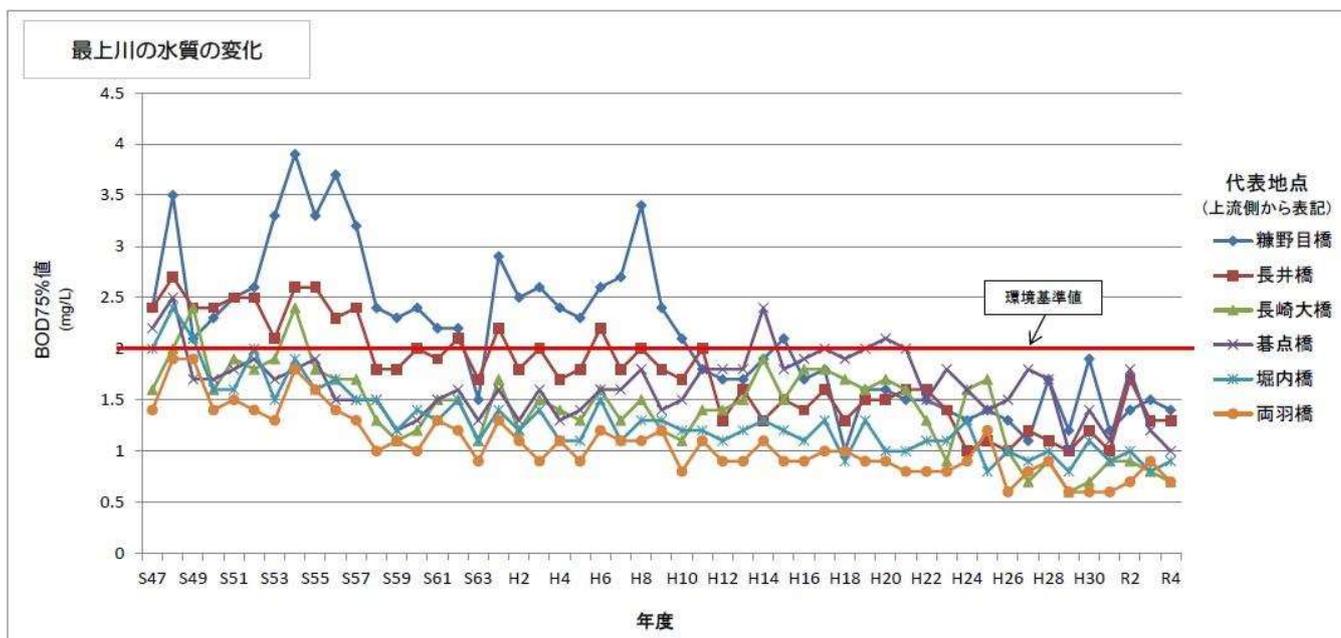
水生生物で見た河川水質(山形県環境科学研究センターで実施)



経年のデータを比較するときには注意しなければならないポイントがあります。

水辺の健康診断では、同じ人(同じ技量を持った人)が同じ場所を毎年同じ時期に採水・観察したデータではないということです。前日の天候や調査の時期によって水場の状況は大きく変化します。そのために公のデータでは年間の水質の代表的な数値を出すために75%値を使っている場合があります。つぎに示す山形県で測定した最上川の汚れの経年変化も75%値で示してあります。

最上川BOD75%値の水質の推移（昭和47年度～令和4年度）【山形県ホームページより】



- 環境基準値を示しています。
糠野目橋地点は平成23年度まで環境基準がB類型(BOD3mg/L以下)でしたが、水質が改善され、平成24年度からA類型(BOD2mg/L以下)に見直しました。
- BOD75%値 … 年間の全データを小さいものから順に並べたときの「0.75×データ数」番目の値。
年12回測定すると小さい方から9番目の値となります。
BODはこの値を年間代表値とし、環境基準を達成しているかの判断に使用します。

『水辺の健康診断』のデータは、いろいろな人が・いろいろな場所で・広い期間の間にとったデータですから、そのばらつきを念頭に見なければなりません。山形県環境科学研究センター主催の『水生生物調査』のデータも同様のことが言えるのかもしれませんが、その上でデータを見て頂きますが、ほとんどのグラフで経年の傾向はわかりませんが、調査ポイント周辺のゴミの量はだんだん少なくなっていることがわかると思います。ゴミの量に関しては調査時期や天候に左右されないの、確実にきれいになっているということが言えるのではないのでしょうか。

これも皆様が身近な水場に興味を持って見てくれているからだだと思います。

さらに『水辺の健康診断』をみんなで長く続けて、何時でもどこでもきれいな水辺が見られるようにしてまいりましょう。

パケットと公定法の測定値について

調査結果についての留意点（P8）でも述べていますが、パケットは専門的な分析機器を使用することなく、誰でも簡単な操作のみで安全に調査ができ、結果も5分前後でその場で得ることができます。しかし、濃度は変化した色を比色カードと照らし合わせて読み取るため、個人によって差が発生することや、細かい数値の読み取りができないなどの問題点があります。

この「身近な川や水辺の健康診断」では、パケットの精度をより高くするために、同一地点について各項目を3回測定し、その平均を算出したものを調査結果としています。

さらに、その精度について考える際の参考とするために、調査参加分析機関のみなさまにご協力いただき、パケットと並行して公定法による測定分析を行っていただきました。提供していただいた、公定法による測定値とパケット（簡易測定法）による測定値を下表にまとめました。

本調査の趣旨にご理解いただき、ご協力いただきました分析機関のみなさまに心より感謝いたします。

パケット（簡易測定法）と公定法との比較

市町村名	河川名	調査地点名	調査方法	pH	COD (mg/L)	アンモニア性窒素 NH ₄ ⁺ -N (mg/L)	亜硝酸性窒素 NO ₂ ⁻ -N (mg/L)	硝酸性窒素 NO ₃ ⁻ -N (mg/L)	リン酸性リン PO ₄ ³⁻ -P (mg/L)	【参考】 大腸菌数 (CFU/100mL)
山形市	竜山川	元木橋	パケット	7.0	4.0	0.2未満	0.02	1.0	0.02未満	—
			公定法	7.5	3.4	—	0.01	0.65	0.1	—
山形市	馬見ヶ崎川	松留砂防堰堤下 (右岸)	パケット	7.0	0	0.2未満	0.005未満	0.20	0.02未満	—
			公定法	7.4	0.9	0.1未満	0.01未満	0.08	0.1未満	49
山形市	馬見ヶ崎川	万歳橋 (左岸)	パケット	7.0	0	0.2未満	0.010	0.92	1.0	—
			公定法	7.2	1.9	0.1未満	0.01未満	1.2	2.9	50
山形市	馬見ヶ崎川	諏訪橋 (右岸)	パケット	7.5	4	0.2未満	0.005	0.46	0.1	—
			公定法	7.6	5.1	0.1未満	0.01未満	0.53	0.1未満	110
東根市	村山野川	野田橋下200m	パケット	6.7	8	0.2	0.005	1	0.05	—
			公定法	6.7	0.7	0.10	—	—	0.11	—
東根市	白水川	蟹沢橋下200m	パケット	7.0	8	0.2	0.005	0.2	0.05	—
			公定法	7.0	2.6	0.14	—	—	0.1未満	—
東根市	白水川	松沢橋下50m	パケット	7.5	8	0.2	0.005	0.2	0.05	—
			公定法	7.5	2.5	0.13	—	—	0.1未満	—
鶴岡市	赤川	本郷橋	パケット	7.0	1	0.2未満	0.005未満	0.2未満	0.02	—
			公定法	7.4	1.8	0.05未満	0.004未満	0.1	0.1未満	27
鶴岡市	赤川	羽黒橋	パケット	7.0	0	0.2未満	0.005未満	0.2未満	0.02未満	—
			公定法	7.3	1.8	0.05未満	0.004未満	0.1	0.1未満	10
酒田市	赤川	新川橋	パケット	7.0	8以上	0.2	0.005	0.2未満	0.05	—
			公定法	7.0	2.1	0.11	0.004未満	0.2	0.1未満	27
庄内町	最上川	庄内橋	パケット	7.0	4	0.2	0.01	0.3	0.02	—
			公定法	7.1	5.4	0.17	0.1未満	0.4	0.045	—
酒田市	最上川	出羽大橋	パケット	7.0	2	0.2	0.02	0.2	0.02	—
			公定法	7.1	3.5	0.09	0.1未満	0.4	0.026	—
酒田市	相沢川	宝水橋	パケット	7.0	4	0.2	0.005未満	0.2	0.02	—
			公定法	7.4	9.4	0.29	0.1未満	0.2	0.030	—
酒田市	中野俣川	円能寺橋	パケット	7.5	4	0.2未満	0.005未満	0.2未満	0.02	—
			公定法	7.4	7.9	0.08	0.1未満	0.1	0.013	—
酒田市	日向川	日向橋	パケット	7.5	4	0.2	0.005未満	0.2未満	0.02	—
			公定法	7.2	4.7	0.11	0.1未満	0.1	0.018	—
酒田市	荒瀬川	八幡橋	パケット	7.5	4	0.2	0.005未満	0.2未満	0.02	—
			公定法	7.3	6.2	0.07	0.1未満	0.2	0.010	—

水のきれいさの程度と生物

川の中にはたくさんの生物がすんでいます。その種類は水の中に溶けている酸素の量（溶存酸素）と深い関係にあります。溶存酸素は水温と水の汚れの程度によって変わり、少なくなるときれいな水にすむ生物はすめなくなり、汚れたところの生物が多く見られるようになります。その地点にすむ生物を調べることにより、水質など川の環境の状態が分かります。このように川の環境の状態を私たちに教えてくれる生物を『指標生物』といいます。

出典「川の生きものを調べよう」環境省・国土交通省 編

令和5年度水生生物による水質調査結果

(山形県環境科学研究センター実施分)

1. 参加状況

令和5年度は45団体、延べ853人の参加があり、令和4年度の61団体、延べ1,400人と比較して16団体、参加者は547人減少しました。猛暑による熱中症を懸念して中止になった件数が多かったことが要因としてあげられます。参加団体の内訳は表1のとおりで、学校としての参加が例年は約7割を占めていましたが、中止が多かったため6割を下回りました。

表1 参加団体の内訳

区分	団体数	割合(%)	区分	団体数	割合(%)
小学校	14	31.1	各種団体	8	17.8
中学校	2	4.4	公共団体	0	0.0
それ以外の学校	10	22.2	観察会	2	4.4
子供会等	2	4.4	個人	4	8.9
こどもエコクラブ	0	0.0	その他	3	6.7

2. 調査河川及び調査地点数

40河川（令和4年度は50河川）の延べ57地点（令和4年度は81地点）で調査が行われました。水系別では、表2のとおり最上川水系が最も多く、37河川の54地点となっています。

表2 水系別調査地点数

区分	河川数	地点数
最上川水系	37	54
赤川水系	2	2
その他の水系	1	1
合計	40	57



3. 調査結果

水質階級別にまとめた結果は表3のとおりです。

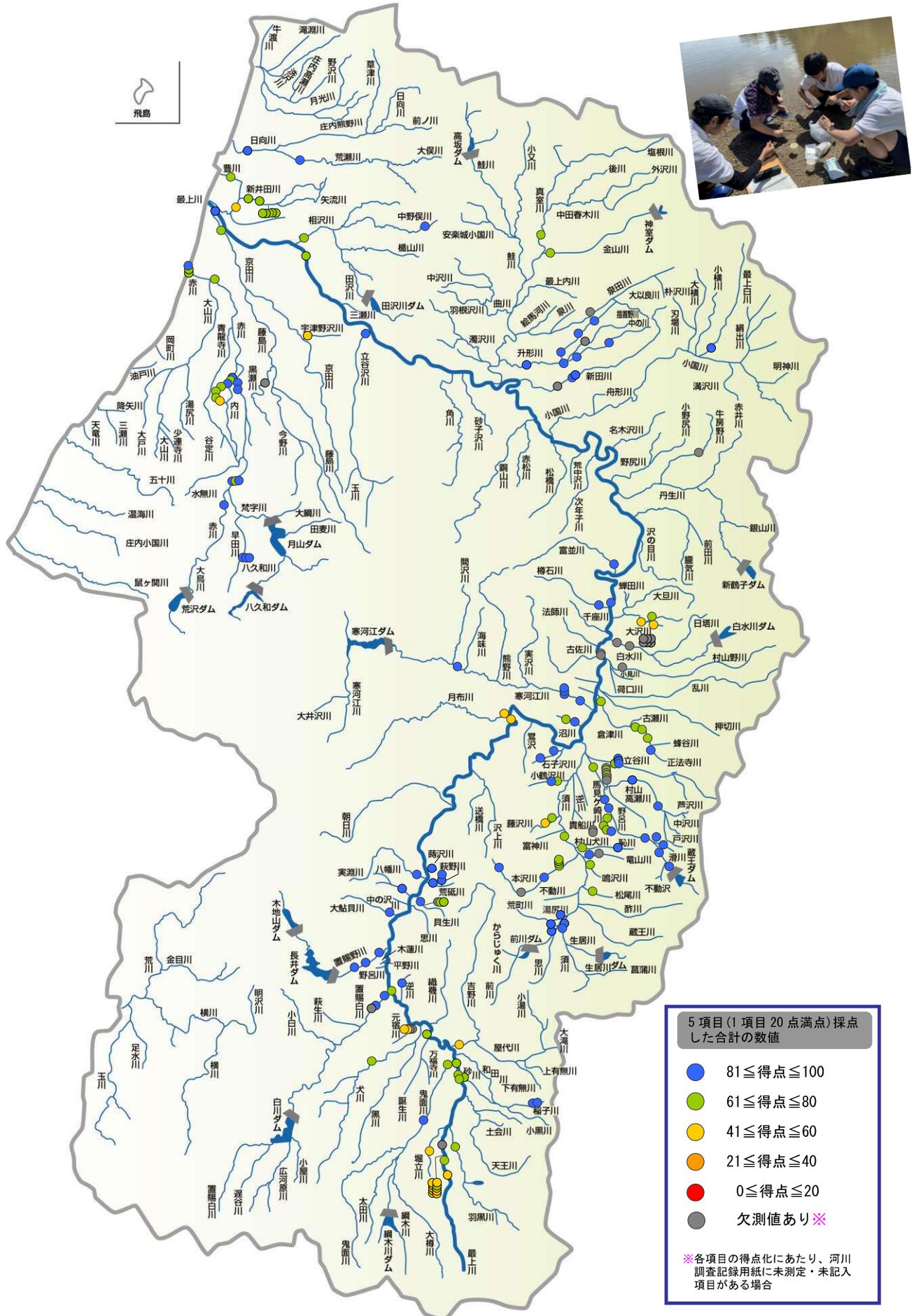
表3 水質階級の内訳

水質階級	件数	割合(%)	令和4年度(%)	令和3年度(%)
I きれいな水	45	78.9	80.2	76.3
II ややきれいな水	7	12.3	3.7	8.8
III きたない水	3	5.3	7.4	6.3
IV とてもきたない水	2	3.5	1.2	1.3
指標生物なし	0	0.0	7.4	7.5

※四捨五入による端数処理のため、割合の合計が100%にならない場合があります。

【参考】全国水生生物調査のページ <https://water-pub.env.go.jp/water-pub/mizu-site/mizu/suisei/>

令和5年度 水辺診断書で見た山形県の河川水質マップ



令和5年度 水生生物で見た山形県の河川水質マップ



水質階級	
きれいな水 (Ⅰ)	●
ややきれいな水 (Ⅱ)	●
きたない水 (Ⅲ)	●
大変きたない水 (Ⅳ)	●
指標生物なし	⊗

作成：山形県環境科学研究センター

美しい山形・最上川フォーラムでは、
山形県の母なる川「最上川」をシンボルに
美しい元気な山形づくり運動を進めています。
私たちの財産である最上川を、
全国そして世界に誇れる姿で次世代に引継ぎましょう。

美しい山形・最上川フォーラム概要

会 長 柴田 洋雄 （山形大学名誉教授）
会員数 2,834（企業・団体・行政機関含む）※令和5年12月現在

主なできごと

- 平成13年 設立（7月26日）
- 14年 身近な川や水辺の健康診断、
美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン開始
- 19年 事務局を県庁内から山形大学小白川キャンパス内へ移転
- 21年 日本水環境学会 水環境文化賞受賞（3月）
ゴミ発生源対策「捨てない・すてさせないin最上川」開始
- 22年 第12回日本水大賞 奨励賞受賞（3月）
- 23年 事務局を緑町会館へ移転（4月）
設立10周年記念事業 記念講演・鼎談 開催（10月）
- 26年 東北地方整備局から河川協力団体として指定（4月）
- 27年 一般社団法人ソーシャルイニシアチブ山形支部
（スポGOMI大会運営）
- 30年 生命保険協会 スポーティライフ大賞地域コミュニティ部門グランプリ受賞（2月）
（活動項目：スポGOMI大会）
- 令和3年 公益財団法人日本さくらの会 令和3年度桜功労者表彰
- 5年 公益社団法人日本河川協会 令和5年度河川功労者表彰（6月）

会員募集中!

「環境づくり」「人づくり」「地域づくり」
を三つの柱として活動に取り組ん
でいます。
会員になって、私たちと一緒に
「美しい山形づくり」にご参加
ください。

お待ちしております

取り組み

- 身近な川や水辺の健康診断
- 美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン
- ゴミ発生源対策「捨てない・すてさせないin最上川」
（スポGOMI大会の開催、海岸漂着物問題普及啓発など）
- 最上川夢の桜街道づくり（維持管理・桜守育成）
- 写真コンテスト(テーマ：桜・水辺) 入賞作品写真展
- 地域おこしの紙芝居作成

など

入会するには？

年会費は個人一口1,000円、法人・団体一口3,000円です。
（※企業様には10,000円以上をお願いしております）
お申込みはホームページからまたは下記事務局まで
お問い合わせください。



◎問い合わせ／連絡先

美しい山形・最上川フォーラム 事務局

〒990-0041 山形市緑町1-9-30 緑町会館
TEL 023-666-3737 FAX 023-666-3738
E-mail info@mogamigawa.gr.jp

HP

最上川フォーラム

検索



私たちは、美しい山形・最上川フォーラムを応援しています。

協賛金融機関

山形銀行
 荘内銀行
 きらやか銀行
 山形信用金庫
 米沢信用金庫
 鶴岡信用金庫
 新庄信用金庫
 北郡信用組合
 山形中央信用組合
 山形第一信用組合
 JAバンク山形県

団体、法人、行政会員

アーキネット
 秋保建設
 朝日測量設計事務所
 アサヒビール山形支社
 安孫子会計ビジネスサービス
 安孫子工務店
 ALSOK山形
 池内熊治商店
 石川建設産業
 井上精工
 イベントプロデュースガッツ
 羽州かみのやま桜の会
 うろこや総本店
 エイコウ
 エヌエス環境山形営業所
 遠藤会計事務所
 遠藤産業
 遠藤土建工業
 大風印刷
 太田建設
 大場印刷
 岡崎医療
 荻野建設
 小国ガスエネルギー
 奥山経営センター
 花開瞭鈴木医院
 カスタムロード
 葛籠
 カトウ衛生企業
 神室工業
 環境ネットやまがた
 菅藤学園
 杵屋本店
 協同組合山形流通団地
 協立計装工業
 きらやか銀行

くまがい
 グリーンクアパーク
 黒滝つぶて石の会
 公益のふるさと創り鶴岡
 心のふるさと新井田川の会
 こころの宿一龍ホテルサンチェリー
 壽屋
 コバヤシ機工
 小松建設
 コマツ山形
 近藤工業
 今野紙工
 寒河江川土地改良区
 さがえ西村山農業協同組合
 酒田商工会議所
 サカタ理化学
 櫻田ポーリング
 佐藤建設
 佐藤税務会計事務所
 佐藤松兵衛商店
 さのや
 三共開発
 三光社
 三郷堰土地改良区
 三和フードサービス
 JTB山形支店
 Jes設計
 シェルター
 商工組合中央金庫山形支店
 庄司自動車工業
 庄内環境保全協同組合
 荘内銀行
 庄内測量設計舎
 菖蒲園
 白鷹町観光開発
 城西電工
 新庄砕石工業所
 新庄商工会議所
 新庄信用金庫
 真和商会
 翠紅園
 水睦会
 菅野測量設計
 菅原工務所
 スズキ
 スズキ印刷
 鈴木製麩所
 鈴木測量事務所
 瀬野製作所
 セブンズエレクトロ
 千成興業
 きらやか銀行

そば処吉亭
 高島電機
 高梨製作所
 高橋畜産食肉
 高実工務店
 立谷川工業団地協同組合
 田村技研工業
 田村測量設計事務所
 丹野
 千歳学童保育クラブ
 中央清掃
 中央タクシー
 チュチュ
 つたや
 鶴岡商工会議所
 鶴岡信用金庫
 鶴岡番番所
 ディティール・ギャラリー
 テトラス
 テレサ
 テレビユー山形
 電制
 天童商工会議所
 東北医療機器
 東北環境開発
 東北公益文科大学
 東北サイエンス
 東北食糧
 東北地域づくり協会山形支所
 東北電化工業
 東北電力山形支店
 東洋精機製作所
 富樫管工建設
 トブコン山形
 長井商工会議所
 長岡造園
 ナカムラ
 那須建設
 ナチ東北精工
 南風学園あおぞら幼稚園
 西電気工事
 日興製作所
 ニッコウ電機商会
 日東ベスト
 日本環境科学
 農林中央金庫山形支店
 野村證券山形支店
 ハイスタッフ
 白蝶ビル
 蜂谷建設
 葉山建設
 東沢ホテルの会

東日本高速道路東北支社山形管理事務所
 桧町アダプトの会
 毘龍レンタカー
 フィデアカード
 フォー結
 富士鉱油
 藤庄印刷
 フューメック
 プロスパーマルイ
 放送大学同窓会
 本多アルミ
 ホンダ井田モーターズ
 本間利雄設計事務所
 升川建設
 松岡
 丸市運送
 丸江製作所
 マルコウ環境
 丸十大屋
 丸好興建
 南山形愛育会南山形すくすく保育園
 ミヤマ金属
 宮村産業開発
 ムラヤマ
 メカニック
 最上川土地改良区
 最上川美術館・真下慶治記念館
 最上峡芭蕉ライン観光
 最上振興
 モンテディオ山形
 門馬医院
 八沢川せせらぎ公園愛護会
 矢萩土建
 やまがたEM環境ネットワーク
 山形ガス
 ヤマガタ共同
 山形銀行
 山形銀行県庁支店
 山形経済同友会
 山形県医師会
 山形県印刷工業組合
 山形県環境整備事業協同組合
 山形県環境保全協議会
 山形県観光物産協会
 山形県企業振興公社
 山形県計量協会環境計量証明部会
 山形県建設業協会
 山形県砂防協会
 山形県JAビジネス
 山形県浄化槽工業協会
 山形県商工会議所連合会
 山形県商工会女性部連合会

山形県商工会連合会
 山形県信用保証協会
 山形県森林組合連合会
 山形県水質保全協会
 山形県水質保全協会青年部
 山形県治水協会
 山形県土地改良事業団体連合会
 山形県内水面漁業協同組合連合会
 山形県農業機械工業協同組合
 山形県農業協同組合中央会
 山形県理化学分析センター
 山形故紙センター
 山形酸素
 山形商工会議所
 山形信用金庫
 山形タクシー
 山形日産自動車
 山形ひかりのくに社
 山形南生活総合センター
 やまがた森林と緑の推進機構
 山形冷暖
 山形ロータリークラブ
 山形ワシントンホテル
 山喜建設
 山岸板金工業所
 ユーキセツサク
 遊学の森案内人会
 吉野YMシナリー山形工場
 米沢酒類販売
 米沢商工会議所
 米沢商工会議所女性会
 米沢信用金庫
 理研分析センター
 渡辺電気工事
 山形県
 県内35市町村
 国土交通省山形河川国道事務所
 国土交通省酒田河川国道事務所
 国土交通省新庄河川事務所
 国土交通省最上川ダム統合管理事務所
 林野庁東北森林管理局山形森林管理署
 庄内森林管理署
 山形森林管理署最上支署

令和5年12月現在
 ※敬称略、順不同

美しい山形・最上川フォーラムは「やまがた社会貢献基金」に団体登録しております。ご支援を検討いただける際はご相談下さい。



美しい山形・
最上川フォーラム

<http://www.mogamigawa.gr.jp>

